

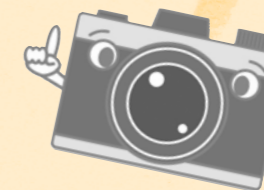


## 百寿のお祝い 及川あえあさん(歌馬場)

2月7日(火)に百寿を迎えた及川あえあさんに、町からお祝い金と花束が贈られました。  
あえあさんは、好き嫌いがなくなんでも食べるそうで、特に茶碗蒸しと刺身が大好きだそうです。  
今でも縫い物や絵描きをするあえあさん。お若い頃は海産物の養殖や畑の仕事をしていたそうです。  
お子さんが3人、お孫さんが8人、ひ孫さんが11人いらっしゃるようで、ご家族もきつとご長寿を喜んでいることでしょう。  
あえあさん、いつまでもお元気で。百寿おめでとうございます。

広報担当からのお知らせ

この広報3月号は、2月16日現在の情報です。新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、この号でお知らせしているイベントなどが中止や延期となる可能性があります。その際は、町HP、防災行政無線やフェイスブックなどでお知らせしますので、ご了承ください。



みなしぽ

## 若い世代の発想力を町政に生かして



2月15日(水)役場3階議場にて、「志高まちづくり議会」が開催されました。  
この取り組みは、志津川高校魅力化プロジェクトの一環として、高校生が地域課題の解決策を検討し、その成果を発信する機会であり、若い世代のまちづくりへの関心・意欲、地域への愛着や誇りを育むことを目的として、平成30年から毎年行われています。

志津川高校2学年がグループごとに、防災や教育、観光などのテーマについて発表を行い、これからのまちづくりに対して様々な提案が挙げられました。

参加した生徒からは、「これまで知らなかった南三陸町について、この取り組みを通じてたくさんの発見がありとても

勉強になった。今日、自分たちが提案したことが実現できるよう、私たち高校生も大人の皆さんと一緒に考えて行動していきたい。」と話してくれました。

議会の様子については、町公式YouTubeに掲載されていますので、ぜひご覧ください。

## 被災地に寄り添いながら、残された課題に全力で



1月19日(木)、令和4年12月27日に就任された渡辺復興大臣が宮城県内の5市町村を訪問し、そのうち当町では道の駅「さんさん南三陸」内の南三陸311メモリアルやさんさん商店街を視察しました。

渡辺復興大臣は、なりわいの再生や震災後に整備された造成地の利活用などの課題について、「直接沿岸部の市町村に出向いて、課題についてのお話を直にお伺いしたい。被災地に寄り添いながら、復興の残された課題に全力で取り組みたい。」と話しました。

## たらをたらふく食べて大満足!

### 第2回ラムサール志津川湾寒鱈祭り開催!



1月22日(日)志津川仮設魚市場で「第2回ラムサール志津川湾寒鱈祭り」が開催され、会場は大いに盛り上がりました。冬の名物である寒鱈をテーマにした今回の祭りでは、たら汁やタラフライ、タラバーガーなどの鱈をふんだんに使用したメニューのほか、タコやカキなどの海産物、もつ煮やそばなどの販売が行われました。

また、寒鱈祭り恒例である寒鱈一本売りも数量限定で行われました。祭り開始となる9時前からたくさんの人が列をつくり、100本の鱈が20分で完売となりました。

今回の寒鱈祭りには約3,000人もの人に来場いただき、南三陸の美味しい鱈を味わっていただきました。

## 南三陸高校のさらなる飛躍へ



2月16日(木)「南三陸高校寮一旭桜寮一新築工事竣工式」が南三陸高校寮で執り行われました。

今回建設した建屋は、鉄骨造2階建、延床面積757.8㎡で、1階は、食堂、多目的ルーム、洗面所、ランドリー室等があり、2階は、24室それぞれに居室と浴室を整備し、完全な個室となります。また、建屋内にWi-Fiを配備することで、いつでもインターネットを使用し、情報収集ができるようになります。

南三陸高校寮の設置は、高校魅力化プロジェクトの1つである全国募集にあたって要となる施設であり、保護者が安心して生活できる住環境を整備することで県外生徒の受け入れ、さらに高校を軸とした人の流れを作り出すために有効な取り組みとなります。

佐藤町長は、「今回の全国募集において、県外から5名の方が一般入試を受けることになりました。ぜひ合格していただき、たった一度の青春をこの旭桜寮で過ごしていただきたいと思います。有意義な高校生活を送れるよう、町としても全面的にバックアップしていきたい。」とあいさつし、式を締めくくりました。

今後の南三陸高校の発展に期待されます。

## 百寿のお祝い 高橋千代賀さん(歌泊浜)



1月31日(火)に百寿を迎えた高橋千代賀さんに、町からお祝い金と花束が贈られました。

千代賀さんは、毎日3食しっかり食べるそうで、焼き魚、煮魚、刺身といった魚料理が大好きだそうです。

お若い時は、農作業や海産物の養殖をしていた千代賀さん。ご家族と色々な所に旅行へ行ったことが思い出に残っているとお話してくれました。

お子さんが4人、お孫さんが11人、ひ孫さんが13人いらっしゃるようで、ご家族もきつとご長寿を喜んでいることでしょう。

千代賀さん、いつまでもお元気で。百寿おめでとうございます。